

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	都市景観形成事業		
部局名	都市計画部	課(室)名	都市計画課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして	会計	01 一般会計
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する	款	08 土木費
施策	02 秩序あるまちなみを形成する	項	05 都市計画費
期間	～ 永年	目	01 都市計画総務費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	015 都市景観形成事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市景観まちづくり条例		

【現状と課題】

現状と課題	条例に基づく大規模建築物等の届出等に加え、公共サイン整備基本方針、景観形成地区として鶴林寺周辺地区の指定などにより、重点的に取り組む景観まちづくりを推進してきた。また、地域が主体となって進める地区計画等のまちづくり制度についても、市民に浸透しつつある。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)
市内の大規模な建築物や工作物等、景観まちづくりを推進する団体	加古川市景観まちづくり条例に基づく公共事業等の景観形成に関する協議、大規模建築物等の届出に係る助言・指導または景観まちづくり市民団体等への支援を実施する。	ゆとりとやすらぎある良好な景観の形成を図る。

対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
加古川市景観まちづくり条例に基づく協議件数	件		12	7		
加古川市景観まちづくり条例に基づく届出件数	件		39	55		
市民活動団体数(補助金申請団体数)	団体		1	0		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
加古川市景観まちづくり条例に基づく協議書審査件数	件		12	7		
加古川市景観まちづくり条例に基づく届出書審査件数	件		39	55		
活動団体への補助金額	円		483,000	0		

活動指標分析結果	公共事業の景観形成に関する協議7件、大規模建築物等の届出55件で、大規模等届出は昨年度より増加している。なお、これらにおいて、建造物等の色彩、敷地の緑化などを重点的に指導・助言を行うことで、市内の景観形成を誘導しており、一定の成果が得られている。		
事業費	千円	515	48

成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
加古川市景観まちづくり条例に基づく勧告及び公表件数 <small>上段:計画値/下段:実績値</small>	件		0	0	0	平成27年度
地区計画等の地区指定数 <small>上段:計画値/下段:実績値</small>	地区		0	1	1	平成27年度
シンボルツリー等の高木植栽数 <small>上段:計画値/下段:実績値</small>	本		27	578	100	平成27年度

成果指標分析結果	指導・助言により事業者の景観形成を誘導できていることから、勧告・公表はない。また、地区計画等の指定には地域住民の合意形成、都市計画決定等の手続きが必要で、平成25年度では1地区を指定した。
----------	--

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	義務的的事业
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地が考えられる(中小程度)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 地域住民が主体として進める景観まちづくりとともに、大規模建築物等の景観形成等により、ゆとりとやすらぎある景観形成、良好な住環境が図られつつある。
--

※事業費と財源内訳

決算額	48	内訳	国費	県費	市債	他	一般	48
-----	----	----	----	----	----	---	----	----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	広告物等に関する景観形成事業		
部局名	都市計画部	課(室)名	都市計画課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして	会計	01 一般会計
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する	款	08 土木費
施策	02 秩序あるまちなみを形成する	項	05 都市計画費
期間	～ 永年	目	01 都市計画総務費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	015 都市景観形成事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	屋外広告物法、兵庫県屋外広告物条例		

【現状と課題】

現状と課題	条例に基づく許可審査等や啓発を実施しているが、依然として違反広告物は存在している。ボランティア活動の促進や重点地区、重点路線での簡易除却等の取組みのほか、違反野立広告物の是正を行うため、重点地区を定め、屋外広告物業者への是正要請等を実施している。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)				意図(どのような状態にする)	
市内の屋外広告物、広告主、広告業者	屋外広告物法及び兵庫県屋外広告物条例に基づく許可や違反是正指導を行う。				屋外広告物の無秩序、無制限な氾濫を抑制し、市内の良好な景観形成を図るとともに、公衆への危害を防止する。	
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
屋外広告物許可等申請件数	件		394	409		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
屋外広告物許可件数	件		394	409		
違反広告物是正指導件数	件		94	68		
違反広告物簡易除却件数	件		2,493	1,959		
活動指標分析結果	兵庫県屋外広告物条例に基づき、事業者に対し、許可更新の通知、督促等を行い、把握する広告物の許可申請を行っている。また、簡易除却等を実施し、違反広告物の是正を行っている。					
事業費	千円		2,672	2,707		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
違反広告物是正件数	件		52	64	100	平成25年度
違反広告物に対する苦情件数	件		0	0	0	平成25年度
成果指標分析結果	許可事務等に伴う是正指導により、違反広告物の是正が図られている。また、制度の周知等により苦情が少なくなっている。					

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地が考えられる(中小程度)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
兵庫県屋外広告物条例に基づく許可事務である。また、市内の良好な景観形成に貢献している。

※事業費と財源内訳

決算額	2,707	内訳	国費	県費	市債	他	2,707	一般
-----	-------	----	----	----	----	---	-------	----

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	美しい街づくり推進事業		
部局名	都市計画部	課(室)名	街づくり推進課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして	会計	01 一般会計
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する	款	08 土木費
施策	02 秩序あるまちなみを形成する	項	05 都市計画費
期間	平成15年度～永年	目	01 都市計画総務費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	030 美しい街づくり推進事業
地区別	市内全域		
関連根拠法令等	加古川市景観まちづくり条例、美しい街づくり推進事業助成金交付要綱、緑化ボランティア助成金交付要綱		

【現状と課題】

現状と課題	平成10年に制定した「加古川市景観まちづくり条例」に基づき、公共空間の緑化を行うボランティア団体を支援することで、少しずつであるが、緑化される公共空間は増加しており、潤いのある美しい街づくりに貢献している。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)
緑化活動を行う者、団体	○市内主要交差点等の花壇維持管理を委託○駅周辺など歩行者の特に多い公共空地で植栽を行う団体への助成○公共団体が所有または管理する空地等(公園は対象外)で植栽を行う緑化ボランティアへの助成	道路沿いや水路際の余裕地等を花と緑の公共空間とすることで安らぎと潤いを感じることができ美しい街づくりを推進する。

対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人		268,390	268,053		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
美しい街づくり花壇の植替え回数	回		20	20	20	平成26年度
景観街づくり緑化ボランティア団体数	団体		5	4	8	平成26年度

活動指標分析結果	平成25年度は美しい街づくり花壇5箇所において、4回植替えを行っており、合計20回の実施した。また、景観街づくり緑化ボランティア団体4団体(会員数計19名)により市内4箇所の公共空地にて緑化活動を行った。
----------	--

事業費	千円		2,633	2,603	
-----	----	--	-------	-------	--

成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
緑化箇所数	箇所			14	14	平成26年度
上段:計画値/下段:実績値			11	10		
上段:計画値/下段:実績値						
上段:計画値/下段:実績値						

成果指標分析結果	平成25年度は、美しい街づくり花壇5箇所、美しい街づくり推進事業助成花壇1箇所、緑化ボランティア助成箇所4箇所の合計10箇所で開催している。
----------	--

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が大きい
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地はない(成果は十分である)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	事業完了
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	適正な受益者負担である・受益者負担になじまない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了	
加古川市景観まちづくり条例に基づく「緑化事業」としての目的は達しているが、別途実施されている景観(緑化)に関する類似事業との統合が可能か検討する必要がある。	

※事業費と財源内訳

決算額	2,603	内訳	国費	県費	市債	他	一般	2,603
-----	-------	----	----	----	----	---	----	-------

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	都市景観推進事業		
部局名	都市計画部	課(室)名	街づくり推進課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして	会計	01 一般会計
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する	款	08 土木費
施策	02 秩序あるまちなみを形成する	項	05 都市計画費
期間	平成11年度～ 永年	目	01 都市計画総務費
事業区分	⑤市施策事業(経常)	細目	025 都市景観推進事業
地区別	その他		
関連根拠法令等	加古川市景観まちづくり条例、アドバイザー派遣要綱、市民団体活動助成金交付要綱、助成金交付要綱		

【現状と課題】

現状と課題	住民主体による市街地開発事業や地区計画など面的整備を行おうとする地区において、街づくりの方向性について地元で調整を図り、それを具現化するため市が支援している。
-------	---

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象(だれ・何に対して)	手段(どういった方法で)	意図(どのような状態にする)
景観まちづくり市民団体、その他景観まちづくりを推進しようとする者	景観まちづくりに関する専門的知識を有する者(景観まちづくりアドバイザー)の派遣。景観まちづくり市民団体活動助成。緑化基準等を定めた地区に対して植栽経費の一部を支援。	住民による自発的かつ自律的な街づくりが行われ「魅力ある都市景観の形成」がなされることを目指す。

対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人		268,390	268,053		
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
アドバイザー派遣回数	回		0	0	2	平成26年度
市民団体活動助成件数	件		0	0	1	平成26年度
緑化助成件数	件		0	0	1	平成26年度
活動指標分析結果	平成25年度においては活動はなかった。					
事業費	千円		4	1		

成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
アドバイザー派遣回数(累計)	回			2	84	平成26年度
上段:計画値/下段:実績値			82	82		
市民団体活動助成件数(累計)	回			1	21	平成26年度
上段:計画値/下段:実績値			20	20		
緑化助成件数(累計)	件			1	10	平成26年度
上段:計画値/下段:実績値			9	9		
成果指標分析結果	平成25年度においては成果はなかった。					

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	妥当性は高い
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	貢献度が中程度/義務的事業
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	影響は大
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	変える必要はない
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	把握している
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	向上余地が考えられる(中小程度)
	7 類似事業との統廃合ができますか。	評価	統廃合はできない/類似事業はない
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	取り入れている
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	コスト削減余地がない
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	おおむね適正であり、当分の間見直す必要がない

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
当該事業は、地元の街づくりに対する機運の熟度にあわせ、コンサルタントの派遣等を行っており、市民主体の街づくりに不可欠なものであると共に、適切な時期での支援を行っているものである。今後とも各地域の街づくりの熟度を把握しながら、適切な事業規模で継続していく。

※事業費と財源内訳

決算額	1	内訳	国費	県費	市債	他	一般	1
-----	---	----	----	----	----	---	----	---

加古川市事務事業評価シート〈平成25年度実施事業〉

事務事業名	土地区画整理事業に要する一般的経費		
部局名	都市計画部	課(室)名	市街地整備課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして	会計	01 一般会計
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する	款	08 土木費
施策	02 秩序あるまちなみを形成する	項	05 都市計画費
期間	～ 永年	目	02 土地区画整理費
事業区分	①一般事務経費事業	細目	005 土地区画整理事業に要する一般的経費
地区別	別府地区		
関連根拠法令等			

【現状と課題】

現状と課題	都市計画道路や街区道路・公園が整備され、整形化された良好な宅地が形成されている。
-------	--

【事業内容と指標及び事業費の推移】

対象 (だれ・何に対して)	手段 (どういった方法で)	意図 (どのような状態にする)				
土地区画整理事業の施行区域内の関係権利者	土地区画整理事業計画書に基づき事業の進捗を図る	土地区画整理事業について必要な事務を行う。				
対象指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、対象指標設定対象外						
活動指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、活動指標設定対象外						
事業費	千円		678	576		
成果指標	単位	平成23年度	平成24年度	平成25年度	目標値	目標年度
政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、成果指標設定対象外						

【個別評価】(妥当性・有効性・効率性の視点から評価)

妥当性	1 事業の実施主体として市の関与は妥当ですか。	評価	政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業のため、個別評価対象外
	2 事業の上位目標である施策に貢献していますか。	評価	
	3 事業を廃止・休止した場合、影響はありますか。	評価	
	4 事業の目的(対象・意図)を変える必要はありますか。	評価	
	5 事業に対するニーズを把握していますか。	評価	
有効性	6 事業の成果(成果指標値)を向上させる余地はありますか。	評価	
	7 類似事業との統廃合ができませんか。	評価	
	8 市民との協働を取り入れていますか。	評価	
効率性	9 事業の成果(成果指標値)を下げずにコスト削減の余地はありますか。	評価	
	10 受益者負担の割合は妥当ですか。	評価	

【総合評価】(上記をもとに所管部局が総合的に判断した評価)

<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了 土地区画整理事業に伴う事務費的経費。効率的な事務を進め経費削減に努める。
--

※事業費と財源内訳

決算額	576	内訳	国費	県費	市債	他	一般	576
-----	-----	----	----	----	----	---	----	-----